

3 本日もご意見いただきたいこと

乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎が培われる重要な時期であり、公立・私立、幼稚園・保育園等を問わず、全ての子どもに対して、遊びや生活の中で、将来の学びにつながる質の高い幼児教育・保育を行うことが出来るよう、幼児教育・保育の一体的な質の向上を図ることが必要である。

そのためには、幼稚園教諭・保育士等が、互いに日々実践している幼児教育・保育への理解を深めるとともに、子ども一人一人の発達に応じた指導や、子どもの活動に適した環境構成ができるよう、自らの実践を見つめ直し、その能力を高めることが有効であると考えている。

本市では、そのための取組の1つとして、「公開実践」を行うこととしており、これを今後進めていくに当たって、以下の2点について、それぞれの立場から御意見をいただきたい。

- (1) 幼稚園教諭・保育士等が、日々実践している教育・保育の内容についての相互理解を深めていくために、「公開実践」に必要な視点について

- (2) 「公開実践」を、幼稚園教諭・保育士等の資質・能力の向上の場として活用していくために留意すべき点について